

令和元（平成31）年度愛媛県グリーン・ツーリズム推進協議会事業報告について

1 組織運営・研修事業（43,352円）

区 分	年 月 日	実 績 内 容
○会議等の開催 (43,352円)	H31. 4. 26	総会 ・平成30年度事業報告、収支決算について ・平成31年度事業計画、収支予算について ・役員改選について 場所：県林業会館4階、参集者：24名
	R1. 5. 28	担当者会 ・えひめGTナビの更新方法について ・平成31年度におけるグリーン・ツーリズムの推進について 場所：テクノプラザ愛媛、参集者26名

2 情報発信事業（1,033,820円）

○えひめグリーン・ツーリズムナビの運営 (276,509円)	H31. 4. 1～ 3. 31	県内グリーン・ツーリズムに関する適時的確な情報提供や住民の要望への対応を一体的に行うホームページの運営
○松山土曜夜市出展	R1. 7. 2	松山土曜夜市に出展し、「ちょこっと体験」を実施し活動をPR 農家体験民宿 暖々畑（西予市）
○パンフレット・PRツールの作成 (757,311円)	R2. 3	「えひめグリーン・ツーリズムパンフレット」（2020年4月～9月）の発行：4,000部
		「えひめ農林漁家民宿ガイド」の発行：4,000部 PRツール（イベント用テーブルクロス）の制作
○えひめグリーン・ツーリズムサポーターの育成 サポーター登録者数：458人 (個人443人、15団体)	H31. 4. 1～R2. 3. 31	サポーターの募集啓発
	R1. 9	「えひめグリーン・ツーリズムパンフレット」（2019年10月～2020年3月）の送付
	R2. 3	「えひめグリーン・ツーリズムパンフレット」（2020年4月～9月）、「えひめ農林漁家民宿ガイド」の送付

3 人材育成・普及啓発事業（858,216円）

○農林漁家民宿開業研修 (161,722円)	R1. 10. 10	農林漁家民宿の開業や運営を支援するため、開業予定者を対象に農林漁家の視察、開業に向けてのプロセス、開業に向けての心構え等の研修を開催 場所：ジオ・キッチン（どんぶり館別館）他（西予市） 参加者：農林漁家民宿開業予定者他 38名 講師：（一社）全国農協観光協会 川罵守氏
○えひめグリーン・ツーリズムフェアの開催 (537,924円)	R1. 11. 16～17	農山漁村ちょこっと体験や地域協議会の活動紹介等のパネル展示を通じ、県民のグリーン・ツーリズムに対する意識の醸成等を図るためのフェアを開催 場所：城山公園やすらぎ広場（松山市） 制作物：「えひめグリーン・ツーリズムパンフレット」（2019年10月～2020年3月）：5,000部、PRツール（のぼり等）

○グリーン・ツーリズム リスクマネジメント研修会 (158,570円)	R1. 11. 27	農林漁家民宿の経営者や開業予定者、体験メニュー提供者等を対象に、農林漁家民宿の経営者等が、民宿や野外活動を実施する上でのリスクマネジメント(危機管理)について学ぶ研修を開催 場所：伊予市双海地域事務所(伊予市) 参加者：農林漁家民宿経営者他 20名 講師：早川総合法律事務所 早川 修 氏
---	------------	---

4 県主催の研修会等への参加・協力

○愛媛DMOと連携した誘客 促進	R1. 11. 18～ . 11. 22	対象：松野町、鬼北町 内容：・モニターツアーの実施(4泊5日) シンガポールフリーペーパー「OISHII」編集者 ・モデルツアーのブラッシュアップ
○実践者スキルアップ講座	R2. 1. 20	場所：鬼北町役場 参加者：鬼北町及び松野町のGT協議会会員他 14名 内容：インバウンド対応に役立つ英会話について
○農泊推進セミナー	R2. 2. 6	場所：テクノプラザ愛媛(松山市) 参加者：GT協議会会員他 34名 内容：・農泊実践地域地区の事例報告(真庭市、内子町、大洲市) ・令和2年度の農泊推進事業について
○農泊プラン動画発信	R2. 3	対象：しまなみ、久万高原町、西予市 内容：対象地域を選定し、体験メニューや農家民宿等を3つのツアープランとしてまとめ、動画を制作。さらにHPとYouTubeに掲載。

令和2年度愛媛県グリーン・ツーリズム推進協議会事業計画について

1 組織運営・研修事業

○会議等の開催

グリーン・ツーリズムを効率的かつ効果的に推進するため、事業計画等の策定、会員相互の情報共有、連携交流、先進事例の研修等を行う。

2 情報発信事業

○えひめグリーン・ツーリズムHPの運営と充実

→HPの多言語化

平成30年度にリニューアルしたホームページを引き続き当協議会で適切に運営するとともに、必要な機能・コンテンツの追加や体験談の募集等により、効果的な情報発信を行い交流人口の増大を図る。

○えひめグリーン・ツーリズムサポーターの育成

これまでえひめグリーン・ツーリズムナビを用いて、都市住民等を「えひめグリーン・ツーリズムサポーター」として募集・登録しており、パンフレットの送付等によりサポーターへ情報発信し、交流人口の増大を図る。

○地域資源モデルコースパンフレット等を活用した情報発信

→モデルコースパンフレットのリニューアル、季節情報パンフレットの発行の継続

県下各地域にあるグリーン・ツーリズム体験施設や自然景観・歴史文化等の地域資源を結びつけた魅力ある個性豊かな体験メニュー等のパンフレットを作成・活用し、都市住民等に情報発信する。

○広域連携検討会による活動

東・中・南予の各地域内のグリーン・ツーリズム推進団体などが連携して組織する広域連携でのイベント開催やPR活動等を支援する。

3 人材育成・普及啓発事業

○農林漁家民宿講座の開催（2回）

グリーン・ツーリズムの中核的施設となる農林漁家民宿の開業や運営を支援するための関係法規、衛生管理、ホスピタリティ等の講座を実施するほか、地域GT協議会と連携し、農林漁家民宿経営に必要な講座を開催する。

○えひめグリーン・ツーリズムフェアの開催

グリーン・ツーリズムに対する意識の醸成と普及啓発を図るため、県内の実践者と連携し、えひめ・まつやま産業まつり等の催しに合わせ、グリーン・ツーリズム関係のパネル展示や体験ブースを設ける。

4 県主催の研修会等への協力

＜参考＞県主催研修会等

(1) 農泊地域連携

農泊に取り組む地域の連携及び拡大を図るため、農泊の先進事例や事業の情報等の紹介をする農泊セミナーを開催し、農泊の推進を図る。

(2) 農泊を活かした受入体制整備

① 実践者のスキルアップ

実践者や組織に対して、地域資源を活かした体験メニューの磨き上げや情報発信力の向上を図るため、専門家の指導によりビジネス感覚を身につけた実践者の育成を図る。

② 愛媛DMOと連携した誘客促進

旅行会社と連携し、農業遺産の学び等を組み込んだ農泊ツアー商品を造成し、県内在住留学生等を対象としたモニターツアーにより、旅行商品としてのブラッシュアップを図る。

③ 農泊プラン動画発信

農泊を取り入れたツアー等の動画を制作し、えひめGTナビやYouTubeにて配信する。

■留意事項

本事業計画は、行政機関等が実施する新型コロナウイルス感染症防止対策を踏まえて適切に対応するほか、感染症収束後の需要喚起を効果的に誘導する取組みを含むものとする。